


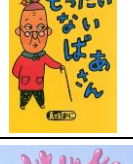


















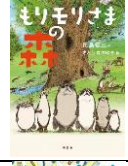





対象	タイトル	著者/絵	出版元	価格(税抜)	内容	備考	富士市立図書館での所蔵	
幼児		ちきゅうのためにやってみよう! きみにもできる9つのエコ	チャイルドブック編集部/ 平埜 哲雄	チャイルド本社	¥1,500	「水を大切に」「電気を大切に」など、子どもの暮らしの中でできるエコを、楽しいしかりで見る絵本です。ワイドページ、回転盤、ミニページ、巻き折りページなど、各種のしかりで楽しく遊べます。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03294801.html	なし
幼児		わたしのやさしいいちにち ちきゅうのためにできる10のこと2	メラニー・ウォルシュ	チャイルド本社	¥1,500	一日を通してできる、環境にやさしい10のことを楽しいしかり絵本で紹介。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03179148.html	あり
幼児		わたしがぼくがちきゅうのためにできる10のこと	メラニー・ウォルシュ	チャイルド本社	¥1,500	「へやをでるとき、わたし ぼくは…でんきをけします」という書き出しで始まり、「電気をこまめにけしたり、小さなワットにかえると、大切なエネルギーや電力のせつやくになるよ」という但し書も添えられている。一日を通してできる、環境にやさしい10のことを楽しいしかり絵本で紹介。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03078886.html	あり
幼児		もったいないばあさん	真珠まりこ	講談社	¥1,500	「もったいない」って、どういう意味? きょうも あの ばあさんが やって きたーもったいない こと して ないかい?	https://honto.jp/netstore/pd-book/02485829.html	あり
幼児		ガムふんじゃった	シロー・B. ガール/ カー・ワナー	白泉社	¥1,200	ピカピカの新しいシューズで学校に行こうとしたティア。ところが途中でガムをふんじゃってから、町中のあるところのゴミがくつ底に…!? こどもたちが身近な環境問題について考えるためのきっかけを与えてくれる、楽しい絵本です。	https://honto.jp/netstore/pd-book/02603071.html	なし
低学年		プーアの森	せがわ きり/忌野 清志郎	TOKYO FM 出版	¥1,333	木登りが好きなしょうくんが、いつもの森に遊びに行くと、ピンク色に光る木のうろに箱がありました。箱の中には小さな生き物が入っていました。プーアという名の、この生き物は…?	https://honto.jp/netstore/pd-book/02151372.html	あり
低学年		CO2のりものずかん	三浦 太郎	ほるぶ出版	¥1,300	CO2は地球温暖化の原因といわれています。でも、なにがどのくらいCO2を出しているか知っていますか?身近なものを比べることで、目に見えないCO2を実感し、環境への関心をひろげる絵本です。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03058154.html	あり
低学年		1000000ぼんのプナの本	塩野 米松/村上 康成	ひかりのくに	¥1,200	1000000本のプナの本やまに、人間の子どもが忘れていった一枚のハンダナが落ちていました。森に冬が来て、そして春が…。	https://honto.jp/netstore/pd-book/02574543.html	あり
低学年		ちきゅうの子どもたち	ゲードルン・ハウセウアング/ アンネケルト・ファクスパー	ほるぶ出版	¥1,400	原発の危険を明確に示し、自然エネルギーの活用を訴求	https://honto.jp/netstore/pd-book/03441149.html	あり
低学年		りんごのおじさん	竹下 文子/鈴木 まもる	ハッピーオウル社	¥1,400	不可能といわれた無農薬のりんご栽培にたったひとりで挑戦したおじさんの物語。NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀 りんごは愛で育てる」で紹介されたりんご農家・木村秋則さんをモデルにした絵本	https://honto.jp/netstore/pd-book/03013761.html	あり
低学年		みずたまのたび	アンス・クロザ	西村書店	¥1,300	さまざまなかたちにしたたを変え、いろいろないきものに出会いながら、地球をめぐる“みずたま”の冒険!	https://honto.jp/netstore/pd-book/26569549.html	あり

低学年		東宝特撮 公式ヴィジュアル・ブックvol.14 ヘドラ	東宝株式会社 映像事業部	大日本印刷株式会社	¥1,019	東宝特撮 公式ヴィジュアル・ブックは、東宝映画の特撮作品に登場するキャラクター(主として怪獣)を、1作品、1種、1冊に限定して編集するシリーズです。写真を大きく印刷することで、その造形の妙や、ディテールや質感を楽しむことができます。なお、作品解説については、多くの書物が刊行されているため、最低限に留めています。		なし
低学年		ソウの森とポテトチップス	横塚 真己人	そうえん社	¥1,300	第59回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 わたしたちが何気なく食べているポテトチップス、毎日つかっているシャンプーや洗剤い…これらがソウたちの命をおびやかしているって、ホント？	https://honto.jp/netstore/pd-book_25182795.html	あり
低学年		かたづけポイ・ポイ!	トニー・ホニング / サリー・ホフマン	小学館	¥1,200	突然おじさんが来ることになった片づけ苦手なきつね君。さあ大変と、ゴミの山を草むらの穴に捨てたことから大騒動が！いろいろな動物たちの間をゴミが巡る楽しいお話の中で、環境問題も考えさせられる本です。	https://honto.jp/netstore/pd-book_01994188.html	あり
低学年		いっしょにつくろ! エコこうさくえほん1 かみ	石倉 ヒロユキ	岩崎書店	¥1,400	●シリーズの特色● ・DIYのジャンルでも活躍する著者による絵本。 ・保護者向け「リサイクルコラム」付き。 ・見ているだけでも楽しい画面構成。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03268667.html	あり
低学年		いっしょにつくろ! エコこうさくえほん2 めの	石倉 ヒロユキ	岩崎書店	¥1,400	●シリーズの特色● ・DIYのジャンルでも活躍する著者による絵本。 ・保護者向け「リサイクルコラム」付き。 ・見ているだけでも楽しい画面構成。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03268788.html	あり
低学年		いっしょにつくろ! エコこうさくえほん3 ひん・かん・プラスチック	石倉 ヒロユキ	岩崎書店	¥1,400	●シリーズの特色● ・DIYのジャンルでも活躍する著者による絵本。 ・保護者向け「リサイクルコラム」付き。 ・見ているだけでも楽しい画面構成。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03268789.html	あり
中学年		菌ちゃん野菜をつくらうよ!	あみず ゆき	佼成出版社	¥1,300	子どもたちが野菜づくりを通して、目に見えない微生物の存在に気づき、いのちの循環や健康の大切さを感じていくようを紹介したノンフィクション。生ご肥料の活用にも触れている。	https://honto.jp/netstore/pd-book_27899134.html	あり
中学年		いのちの食べかた	森 達也	イースト・プレス	¥1,000	お肉が僕らのご飯になるまでを詳細レポート。おいしいものを食べられるのは、数え切れない「誰か」がいるから。だから僕らの生活は続いている。「知って自ら考える」ことの大切さを伝えるノンフィクション。差別問題についても触れられている。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03431390.html	あり
中学年		永遠に捨てない服を着たい 太陽の写真家と子どもたちのエコ革命	今関 信子	汐文社	¥1,400	第59回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 「わたしたちが大人になるまで地球は待っていてくれるの？」京都の子どもたちのエコ活動を追ったノンフィクション。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03488237.html	あり
中学年		ごみの大研究 よく知って、減らそう! 3Rとリサイクル社会がよくわかる	寄本 勝美	PHP研究所	¥2,800	ごみは、わたしたちの生活から毎日出るものです。ごみの増加は、生活環境を悪化させ、生き物たちのすみかをうばい、さらにはごみ処分場が不足するなど、大きな問題を引き起こしています。本書は、「3R」の意味をわかりやすく説明するとともに、社会全体で「3R」を行えば、いまある資源をうまく使って、ごみも大切に生かせる方法があるということを伝えます。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03369913.html	あり
中学年		みんなでめざそう循環型社会 マンガでわかる環境問題 5 あふれるゴミをどうする	肥後 紀子/下橋 正之	学研プラス	¥2,200	身近な家庭ゴミの行方や里山に不法投棄されたゴミ、川や海、土壌の汚染まで廃棄物にまつわるいろいろな問題に触れていく。その中で3つのR、「リサイクル」、「リデュース」、そして、特に無駄なものを減らす「リデュース」が大切であることに気づいていく。	https://honto.jp/netstore/pd-book_25607558.html	なし

中学年		みんなでめざそう循環型社会 マンガでわかる環境問題 4 限りある資源を大切に	栗生 こずえ/工藤 ケン	学研プラス	¥2,200	長い時間をかけ地球が蓄積してきた資源を、あっという間に消費しつくそうとしている現状を見ながら、「なぜエネルギーの節約が必要なのか」「身近でこんな節約を心がけ、こんな商品選びをする(=社会貢献に参加している)」という具体的な方法を示していく。	https://honto.jp/netstore/pd-book/25579512.html	なし
中学年		みんなでめざそう循環型社会 マンガでわかる環境問題 7 江戸に学ぶ暮らし	小崎 雄/つやま あきひこ	学研プラス	¥2,200	鎖国によって文明の進展が、大きく遅れたと言われてきた「江戸時代」の日本だが、深刻な環境問題に直面している現在から見ると、当時は理想的な「循環社会」が成り立っていた。過去の日本人が実践してきた知恵を紹介し、未来に活かすことを考える	https://honto.jp/netstore/pd-book/25473719.html	あり
中学年		地球の未来とゴミ学習 1 身のまわりのゴミはどこへ行く	服部 美佐子	さ・え・ら書房	¥2,500	ゴミはわたしたちの生活にどんな影響をあたえているのか。1では、身のまわりのゴミについて、それに関連する容器包装リサイクル法や家電リサイクル法などの法律とあわせて考える。	https://honto.jp/netstore/pd-book/02563141.html	あり
中学年		地球の未来とゴミ学習 2 リサイクルを調べる	服部 美佐子	さ・え・ら書房	¥2,500	ゴミはわたしたちの生活にどんな影響をあたえているのか。2では、限りある資源を大切に使うリサイクルについて解説。生ゴミ、ペットボトル、携帯電話、自動車などのリサイクルに問題はないのか考える。	https://honto.jp/netstore/pd-book/02564773.html	あり
中学年		なかよしヤギー家のECOプロジェクト	深山 さくら	佼成出版社	¥1,300	西武池袋線武蔵横手駅には、ヤギーの一家が暮らしています。彼らの仕事は「草刈り」。機械を使わず、ヤギーに草を食べてもらうことで、CO2の排出を減らすエコプロジェクトのために頑張っているのですが、効果はそれだけではないようで……？ 鉄道員たちの奮闘と、人間とヤギーの心温まる交流を描いた、ノンフィクション作品です。	https://honto.jp/netstore/pd-book/27151162.html	あり
中学年		さがしてみよう！ 中のエコ(5) 環境ラベルをみつめよう	水谷 広/内田 かずひろ	小峰書店	¥3,000	さまざまな製品についている環境ラベルを紹介。買い物時の参考だけでなく、エコのためのいろいろな活動や方法があることを知る。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03255479.html	あり
中学年		木のすきなケイトさん	H.ジョセフ・ホフキンス/ ジル・マケルマー	BL出版	¥1,600	第62回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 100年前の南カリフォルニア、砂漠の前サテンエゴの緑化に取り組んだ女性科学者で園芸家の生き方を知ることにより、信念と情熱を持って生きることの大切さを知る。環境問題を考えるきっかけにもなる。	https://honto.jp/netstore/pd-book/27329479.html	あり
中学年		なぜ？ どうして？ 環境のお話	環境のお話編集委員会	学研教育出版	¥800	増え続けるゴミの問題、家庭から流れ出る生活排水による水質汚染、エネルギー問題と原子力発電の問題、資源の開発と森林破壊の問題、地球の温暖化や酸性雨など、地球規模での環境問題について、わかりやすいお話にして興味深く読めるようにした1冊。	https://honto.jp/netstore/pd-book/25727956.html	あり
中学年		シリーズ「ゴミと人類」過去・現在・未来 3「5R+1R」とは？	稲葉 茂勝	あすなろ書房	¥3,000	人類という大きな視点からゴミ問題を考え、そのためにやっていたいかなければならないことを写真や図、資料を交えながら紹介。3は、宇宙のゴミと核のゴミ、日本が世界にはこるゴミ処理文化を取り上げる。	https://honto.jp/netstore/pd-book/28146586.html	あり
高学年		大気汚染のサバイバル 生き残り作戦(かがるBOOK 科学漫画サバイバルシリーズ)	スウィットファクトリー/韓 賢東	朝日新聞出版	¥1,200	飛行機で巨大な砂嵐に遭遇し、中東の見知らぬ街に緊急着陸したジオとビビ。災害レベルのスモッグに覆われた街から出られなくなったジオたちは、果たして無事に脱出できるのか？ 楽しく読めるサバイバル科学漫画。	https://honto.jp/netstore/pd-book/26616775.html	あり
高学年		エネルギー危機のサバイバル 1 生き残り作戦(かがるBOOK 科学漫画サバイバルシリーズ)	金 政都/韓 賢東	朝日新聞出版	¥1,200	休暇を過ごすケイを追いかけて、スキー場に行ってきたジオたち。夜景を楽しむのも束の間、ブラックアウトが発生し、街では大混乱が起こってしまい……。楽しく読めるサバイバル科学漫画。	https://honto.jp/netstore/pd-book/26107556.html	あり

高学年		エネルギー危機のサバイバル2 生き残り作戦(かがくるBOOK 科学漫画サバイバルシリーズ)	金 政都/韓 賢東	朝日新聞出版	¥1,200	電気と石油が消えてから数日。大混乱を解消するには発電所を稼働させるしかないが、発電所にたどり着くこともままならない。ジオはエネルギーを作り出すことができるのか？ 楽しく読めるサバイバル科学漫画。	https://honto.jp/netstore/pd-book/26264629.html	あり
高学年		もりもりさまの森	田島 征三/さとう なおゆき	理論社	¥1,400	森を破壊する人間たちに対抗してケモノたちと行動を共にする。ゴミの埋立について触れている。	https://honto.jp/netstore/pd-book/27957371.html	あり
高学年		クジラのおなかからプラスチック	保坂 直紀	旬報社	¥1,400	世界でも、とくにプラスチックごみが集まりやすいとされる日本の海。その実態は？ 人体への影響は？ 世界は、日本はどう動いているのか？	https://honto.jp/netstore/pd-book/29415514.html	あり
高学年		その手に1本の苗木をマータイさんのものがたり	クレア・A・ニヴオラ	評論社	¥1,400	「MOTITAINAI」モツタイナイの精神を世界に広めたことでも知られる、ケニアの女性環境保護活動家ワンガリ・マータイさん。荒廃する故郷の大地を救うためアフリカ全土で植林活動を行い、アフリカ人女性として史上初のノーベル平和賞に輝きました。この本は、マータイさんの少女時代から描き、1本の苗木を植える運動がどのように育つていってか伝えます。	https://honto.jp/netstore/pd-book/03168146.html	あり
高学年		あなたが世界を変える日 12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ	セヴァン・カリス=ズスキ	学陽書房	¥1,000	1992年、リオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球環境サミットでの、12歳の少女のわずか6分間のスピーチ。	https://honto.jp/netstore/pd-book/02338589.html	あり
高学年		ここで土になる	大西 暢夫	アリス館	¥1,400	第62回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 ダム計画により立ち退きを余儀なくされた集落で1軒だけ残った老夫婦の思いが題名となっている。変わりゆく人間社会と、変わらない大イチョウの木や老夫婦との対比から、社会について考えさせられる。	https://honto.jp/netstore/pd-book/27504594.html	あり
高学年		白いイルカの浜辺	ジル・ルイス	評論社	¥1,600	第62回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 環境問題、漁業資源問題、人と自然の共生を縦糸に、人と人との繋がりを絆を横糸にして編まれた文学性とメッセージ性の高い作品。母を亡くした少女が母親と離れ離れになったイルカに共感するという情緒性にも優れる。	https://honto.jp/netstore/pd-book/27205850.html	あり
高学年		生ゴミはよみがえる	菅野 芳秀	講談社	¥1,400	台所の生ゴミを100パーセント回収。肥料にして田や畑にもどす夢の「レインボープラン」	https://honto.jp/netstore/pd-book/02238343.html	あり
中学生		いくらかな？社会がみえるねだんのはなし ♪ リサイクルと環境のねだん	藤田 千枝	大月書店	¥2,000	スーパーのレジ袋1枚いくら？ 暖房機、買わずに借りるといくら？ 小水力発電、いくらでできる？ リサイクルと環境にまつわる様々なねだんを通して、社会のしくみをわかりやすく説明する。	https://honto.jp/netstore/pd-book/28837463.html	あり
中学生		日本のエネルギー、これからはどうすればいいの？	小出 裕章	平凡社	¥1,200	丁寧な話し言葉で、日本のエネルギーの将来を根本から考える一冊。原発廃止はもちろんだが、何よりも一人一人が日々の生活を考えていくべき——10代はもちろん、大人にも考えてほしい問題提起の書。	https://honto.jp/netstore/pd-book/25182746.html	あり
一般		ゆるエコ—無理せず、楽しく、あるもので	田村 記久恵	KADOKAWA	¥1,000	ゴミになるか、役に立つかは、アイデアと工夫次第です。目からウロコの掃除・洗濯術、暑さ・寒さ対策、プランター菜園や中古の魅力など、暮らしのヒント満載のコミックエッセイ。	https://honto.jp/netstore/pd-book/26092684.html	あり

一般		一日一センチの改革	鈴木 武	致知出版社	¥1,500	意識を変えればゴミは宝の山。身近なところから環境問題を考えさせられる1冊である。	https://honto.jp/netstore/pd-book_02960919.html	あり
一般		プラスチックの海 北太平洋巨大ごみベルトは警告する	チャールズ・モア カッサンドラ・フィリップス	NHK出版	¥1,900	北太平洋ごみベルトの発見は、ほんの始まりにすぎなかった。状況はさらに悪化していった。海洋に投棄された、想像を絶する量のプラスチックごみは、いまや食物連鎖の中まで入りこんでいる。微粒子・ポトルキャップ・レジ袋は、海鳥や海棲哺乳類の類にまぎれ、漁業漁具は、生き物にからみついて死に追いやる。すべての海の源である海は、知らぬ間に、使い捨て社会のごみ捨て場になってしまった。この流れを止めるエコロジカルなイノベーションとは何か？プラスチック普及の歴史から、その毒性、生分解性樹脂の開発まで、海洋ごみ第一人者が調査船での冒険談を交えて、徹底的に解明する。	https://honto.jp/netstore/pd-book_25300527.html	あり
一般		沈黙の春	レイチェル・カーソン	新潮社	¥710	自然を破壊し人体を蝕む化学薬品。その乱用の恐ろしさを最初に告発し、かけがえない地球のために、生涯をかけて闘ったR・カーソン。海洋生物学者としての広い知識と洞察力に裏付けられた警告は、初版刊行から四十数年を経た今も、衝撃的である。人類は、この問題を解決する有効な手立てを、いまだに見つけ出してはいない。	https://honto.jp/netstore/pd-book_27035835.html	あり
一般		歩く、見る、聞く 人びとの自然再生	宮内 泰介	岩波書店	¥780	自然と社会の未来の形は、どういものが望ましいのだろうか。自然をめぐる各地のさまざまな「いとどみ」を、歩き、見て、聞いて、考えた。人と自然の相互関係とはどういものか。自然をめぐる合意形成とは？災害時や都市部での実践も含めながら、自然とコミュニティのこれからを生きいきと描きだす。	https://honto.jp/netstore/pd-book_28278451.html	あり
一般		世界遺産にされて富士山は泣いている	野口健	PHP研究所	¥760	美しい「日本の象徴」でいま起こっていることは、日本社会が抱える問題そのものだ! 複雑に絡まり合う利害関係をどう解きほぐし、国家の宝を後世の人々へと受け継ぐべきか。日本を代表するアルビニストが語った「ほんとうに質のよい観光」とは。	https://honto.jp/netstore/pd-book_26230163.html	あり
一般		明日の水は大丈夫? パケツ1杯で考える「水」の授業	橋本 淳司	技術評論社	¥1,480	トイレの水からごはんの水、パレスチナの水、水道水の危機など、水をめぐるイロイロを「パケツ1杯=人間1人が1日生きていくのに必要な量」で考える。	https://honto.jp/netstore/pd-book_03158889.html	あり
合計金額					¥74,472			